



志村学園

令和8年2月2日
東京都立志村学園
校長 並木信治
高等部就業技術科
第10号

春の気配とともに

副校長 加部 務



間もなく立春を迎えます。厳しい寒さが続く中にも、少しずつ春の気配が感じられるようになってまいりました。

立春は新しい季節の始まりを告げる節目です。学校でも、本年度のまとめを進めながら、次のステージに向けた準備が本格化してくる時期となりました。生徒は、それぞれの学びを振り返り、卒業や進級に向けて気持ちを整えていきます。

3年生は、卒業式を含めて登校日数が残り32日となりました。卒業を前に、不安と期待が入り混じる時期かと思いますが、

これまで志村学園で培ってきた力を信じ、それぞれの進路実現に向けて一日一日を大切に過ごしてほしいと願っています。そして、職業に関する教科や部活動で築いてきたものを是非、後輩へと引き継いでください。

2年生は、修学旅行を無事に終えることができました。仲間とともに過ごす中で、多くの経験を積んだことと思います。4月からは最上級生として、学校を支える立場になります。今回の経験を今後の学校生活に生かし、自覚と責任をもって行動してくれることを期待しています。1年生は、4月から新しく後輩を迎えます。この1年間の学びを振り返り、自分で考えて行動する力を育ててほしいと思います。また、系列選択を機に自身と向き合い、可能性をさらに広げてほしいと願っています。

年度末は、心身ともに変化が多い時期です。生徒一人一人が安心して学校生活を送れるよう、引き続き努めてまいります。今後とも、教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

書初め会

国語科担当 茶木 浩美

新年最初の登校日、1月8日(木)に毎年恒例の書初め会を実施いたしました。

1年生は「自立の道」、2年生は「希望の光」、3年生は「継続は力」の校歌や校訓にちなんだ課題です。それぞれのお手本に引き合い、自分と向き合いながら丁寧に慎重に集中して筆を進めていました。

今年度も大東文化大学より3名の講師の先生方をお招きして御指導いただきました。先生方の具体的で分かりやすい説明を聞き、流麗な筆さばきを目の当たりにして、より一層、良い作品にしようと意欲的に取り組む生徒の姿がたくさん見られました。令和8年、新しい年の新たな気持ちでこもる素晴らしい作品の数々が仕上がりました。

生徒が書き上げた素敵な作品はクラスで掲示した後、御家庭に持ち帰ります。ぜひ、心のこもった作品を御家庭でじっくり御覧いただき、あふれる気迫を感じ取ってください。



第2学年長崎修学旅行 <スローガン> ～絆～ 最高の思い出を作ろう!

2 学年修学旅行担当 上原 文典

就業技術科 2 年生は、1 月 21 日(水)から 23 日(金)の 2 泊 3 日で長崎へ修学旅行に行ってきました。

1 日目は、平和学習として長崎観光のバスガイドさんの説明を聞きながら平和公園、被爆遺構、原爆資料館を見学後、被爆者体験講話を拝聴しました。講話者からは当時長崎で何が起きたのか、戦争の恐ろしさ、今の世界情勢について生徒に具体的な言葉で丁寧にわかりやすく伝えていただきました。また、講話を通じて印象に残った言葉が2つありました。「平和のバトンを受け取って欲しい」、「長崎を最後の被爆地に」という言葉です。当時を知る講話者だからこそ表現できる言葉とその言葉に秘められた想いに生徒も教職員も心を打たれました。最後に事前学習で作成した千羽鶴を講話者の方に寄贈し、平和への願いを被爆地に届けるとともに生徒も教職員も平和のバトンを受け取り、その地を跡にすることができました。

2 日目は、午前は、長崎市内のクラス別行動でした。途中で雪が降り始めましたが、すぐに止み、その後は晴天に恵まれました。出島、グラバー園、眼鏡橋等を市電や徒歩で巡り、長崎の歴史や文化に触れることができました。午後は、ハウステンボスに行き、グループ別行動とイルミネーション見学を行いました。生徒たちは様々なアトラクションを体験し、楽しみました。イルミネーションは園内全体の幻想的な光が素敵な思い出となりました。

3 日目は、環境学習の一環でハウステンボスの環境設備見学をしました。ハウステンボスで 30 年以上前から取り組んでいる自然とともに生きるための技術(環境共生型)について施設見学と座学を行いました。その後、九十九島パールシーリゾートに行き、九十九島水族館海きららを見学しました。約13000匹展示されている九十九島に生息する魚たちや、色とりどりのカニ、貝、クラゲを間近で見学して楽しむことができました。

生徒たちは、平和学習を通じて戦争の歴史を深く考えました。長崎巡りを通じて長崎の伝統や文化に触れることができました。仲間とのコミュニケーションを大切にして主体的に行動し、絆を深め、高校生活の最高の思い出を作ることができました。今回の経験を今後の学校生活に生かし、より一層充実したものにしていきましょう。



フレッシュマンズ講座

3 学年進路担当 小林 桃華

第3学年では、社会人として必要となる知識やマナーを身に付けることを目的に、「フレッシュマンズ講座」を授業の中で実施しています。生徒が4月から新社会人として良いスタートを切れるよう、これまでに、ストレスへの向き合い方を学ぶ「レジリエンス」、スーツの選び方や着こなしを扱う「ビジネススーツについて」、そして通勤寮やグループホームを知る「通勤寮について」の3つの講座を、専門の講師の方をお招きして行いました。1月に実施した「ビジネススーツについて」では、株式会社コナカ様から2名の講師の先生をお迎えし、ビジネスマナーについて分かりやすく御指導いただきました。

講座を通して、働く上で大切な心構えや、在学中に身に付けておくべきことを具体的に理解することができ、生徒たちは卒業後の生活をより明確にイメージできるようになりました。また、代表の生徒が実際にスーツを試着し、着こなしのポイントを直接教えていただく貴重な体験の場となりました。卒業までには、さらに3回の講座を予定しています。生徒たちが社会に出る準備をしっかりと整え、素敵な社会人として羽ばたいていくことを願っています。



